

2010年度

科目名	社会調査法演習		
担当教員	向井 有理子		
配当	人社3	コード	12600
開期	後期	講時	月曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	受講者自身の社会的な問題意識に沿った社会調査の体験		
目的と概要	調査研究の計画、実施、分析、解釈までを実際に行うことによって、社会調査の方法の理解を深めることが目的である。受講者を少人数の調査班に分け、各班で調査のテーマの決定から、社会調査の計画と実施、結果の分析と考察を行い、レポートにまとめ、発表する。		
成績評価法	レポート75%、発表10%、平常点(研究計画書、事前準備小レポート、班の活動への参加状況などによる評価)15%で評価を行う		
テキスト			
参考書	社会調査へのアプローチ/大谷信介 他 著/ミネルヴァ書房		
履修に当たっての注意・助言	前期開講の「アンケート作成法」を受講していること、および、基礎的な統計分析の知識があることが望ましい。		
講義計画			
第1回 オリエンテーション 社会調査の概要とチームの編成 第2回 テーマの決定と研究の計画 第3回 事前準備① 第4回 事前準備② 第5回 研究計画書の作成 (調査の目的の明確化) 第6回 研究計画書の作成 (調査対象と調査方法の決定) 第7回 研究計画書の作成 (調査内容の決定) 第8回 調査票の作成 第9回 調査の実施 (データの収集) ① 第10回 調査の実施 (データの収集) ② 第11回 データの整理 第12回 データの分析 第13回 調査の報告書の作成 第14回 発表 第15回 まとめ			